2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	作業療法士学科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	リハビリテーション医学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	後期　火1・2	教室名	402号室
担当教員	本家 寛文 (OT学科専任教員)	実務経験とその関連資格	作業療法士として身体障害者領域・精神障害領域・老年期障害領域で勤務し、作業療法評価・治療を経験してきた。			

《授業科目における学習内容》

対象者の状態(病期)によって医学をおおまかに分類すると、予防医学、各科臨床医学、リハビリテーション医学となる。予防医学では疾病・災害を未然に防ぎ、各科臨床医学では個々の臓器や器官を対象にして救命と治療を行っている。リハビリテーション医学は、後遺症・後遺障害や環境面などに何らかの問題を抱えた人が「人間らしく生きる権利」を全体的に回復すること(全人間的復権)を目的に、疾患の病態や特徴、それぞれの病態や特徴に応じたリハビリテーションについて体系化するものである。本科目では、主要な身体機能領域の対象疾患・障害の概要と、精神機能領域、小児・発達領域、高齢期領域の概要について学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

期末試験(筆記)100%で評定する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

図解 作業療法技術ガイド―根拠と臨床経験にもとづいた効果的な実践のすべて[第4版](文光堂)

]

基本的に次の通り。学習は予習よりも復習をしっかり行い、不明点がないようにしていくこと。
事前学習: 事前に配布資料等があれば一読しておく。
事後学習: 配布資料・プリント整理と復習を行う。(60分)

《履修に当たっての留意点》

本科目は、2年次から本格的に学習していく各科臨床医学や各障害領域の作業療法治療学の導入として位置づけられる。日常で遭遇しやすい対象疾患の病態や特徴やそのリハビリテーションがどのようなものなのか、概要を学ぶ。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	シラバス内容と科目履修のために求められる課題を理解する。 各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(10分) 【事後学習】配布資料・プリント整理と復習を行う。(50分)
		各コマにおける授業予定	**初回オリエンテーション** **身体機能領域・精神機能領域－脳血管障害①** 脳血管障害の病態や特徴について学ぶ。		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】シラバスを読んでおく。(10分) 【事後学習】配布資料・プリント整理と復習を行う。(50分)
		各コマにおける授業予定	**身体機能領域・精神機能領域－脳血管障害②** 脳血管障害の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】事前に配布資料等があれば一読しておく。 【事後学習】配布資料・プリント整理と復習を行う。(60分)
		各コマにおける授業予定	**身体機能・精神機能領域－脳外傷** 脳外傷の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】事前に配布資料等があれば一読しておく。 【事後学習】配布資料・プリント整理と復習を行う。(60分)
		各コマにおける授業予定	**身体機能領域－骨・関節疾患** 骨・関節疾患の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】事前に配布資料等があれば一読しておく。 【事後学習】配布資料・プリント整理と復習を行う。(60分)
		各コマにおける授業予定	**身体機能領域－関節リウマチ** 関節リウマチの病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		

授業の方法		内　容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】事前に配布資料等があれば一読しておく。 【事後学習】配布資料・プリント整理と復習を行う。(60分)
		各コマにおける授業予定	**身体機能領域－末梢神経損傷** 末梢神経損傷の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】事前に配布資料等があれば一読しておく。 【事後学習】配布資料・プリント整理と復習を行う。(60分)
		各コマにおける授業予定	**身体機能領域・精神機能領域－パーキンソン病** パーキンソン病の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】事前に配布資料等があれば一読しておく。 【事後学習】配布資料・プリント整理と復習を行う。(60分)
		各コマにおける授業予定	**身体機能領域－脊髄損傷** 脊髄損傷の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】事前に配布資料等があれば一読しておく。 【事後学習】配布資料・プリント整理と復習を行う。(60分)
		各コマにおける授業予定	**身体機能領域－呼吸器疾患** 呼吸器疾患の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】事前に配布資料等があれば一読しておく。 【事後学習】配布資料・プリント整理と復習を行う。(60分)
		各コマにおける授業予定	**身体機能領域－循環器疾患** 循環器疾患の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	主体的・能動的な学習の在り方を知る。	教科書 配布資料	【事前学習】各自所属の学習グループが担当する対象疾患・障害について一読し、不明点をまとめておく。(60分) 【事後学習】各グループでレジュメ作成。
		各コマにおける授業予定	**第12-15回に向けたグループ学習、発表準備（授業準備）**		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】各グループでレジュメ作成。(60分) 【事後学習】他の学習グループから説明のあった対象疾患・障害について、不明点がないよう復習し資料を整理する。
		各コマにおける授業予定	**精神機能領域－対象疾患・障害の概要①** 外因性精神障害や内因性精神障害の主な対象疾患・障害の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】各グループでレジュメ作成。(60分) 【事後学習】他の学習グループから説明のあった対象疾患・障害について、不明点がないよう復習し資料を整理する。
		各コマにおける授業予定	**精神機能領域－対象疾患・障害の概要②** 心因性精神障害の主な対象疾患・障害の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】各グループでレジュメ作成。(60分) 【事後学習】他の学習グループから説明のあった対象疾患・障害について、不明点がないよう復習し資料を整理する。
		各コマにおける授業予定	**小児・発達領域－対象疾患・障害の概要** 主な対象疾患・障害の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態や特徴、リハビリテーションなどの概要が説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】各グループでレジュメ作成。(60分) 【事後学習】他の学習グループから説明のあった対象疾患・障害について、不明点がないよう復習し資料を整理する。
		各コマにおける授業予定	**高齢期領域－対象疾患・障害の概要** 主な対象疾患・障害の病態や特徴、リハビリテーションについて学ぶ。		